大阪府IoT推進ラボ

事業の内容

事業目的·概要

- 中小企業のIoT普及を加速するため、「IoTリーンスタートアップ」 ※のポリシーに基づき、ものづくり企業・サービス事業者の既存の 生産ライン・事業場の生産性向上を図ります。
- 具体的には、IoT導入診断・IT企業マッチング事業、導入企業のネットワーク化・IoTエコシステム構築等を実施し、IoT導入の立上げを加速するとともに、既存産業の生産性向上により、大阪経済の、人口減少下での持続的発展に寄与します。

※起業の手法「リーンスタートアップ(コストをかけずに最低限の事業から始め、 売行きを見ながら徐々に本格的事業化を図る)」にならい、簡単なところからloT をはじめようとの提案。「リーン」=「やせた」の意

重要業績評価指標(KPI)

- 本事業を通じて、毎年度30社の「IoTリーンスタートアップ」実施 企業の参画を達成します。
- これら企業を先進モデル事業者として、IoT導入が次々に他企業でも進むIoTエコシステムを構築します。

今後の展開

- 既存企業のランニングの中でまかなえる低廉・簡素なIoT導入を 基本とし、設備資金等が不足する場合は、経営者が「ものづくり 補助金」等の活用等を推奨します。
- 診断・マッチングにかかる費用、セミナー開催費は大阪府が負担、 IoTエコシステムは大阪府が呼びかけ、参画企業・各種支援機関 の自主運営によることとします。

事務局

● 大阪府商工労働部中小企業支援室

参加プレイヤー

- 大阪商工会議所
- りそな銀行
- 東大阪市

- 大阪産業技術研究所
- 大阪産業振興機構
- 大阪市都市型産業振興センター

